

令和元年度 横浜市立鴨志田緑小学校

# 第2回学校説明会 資料



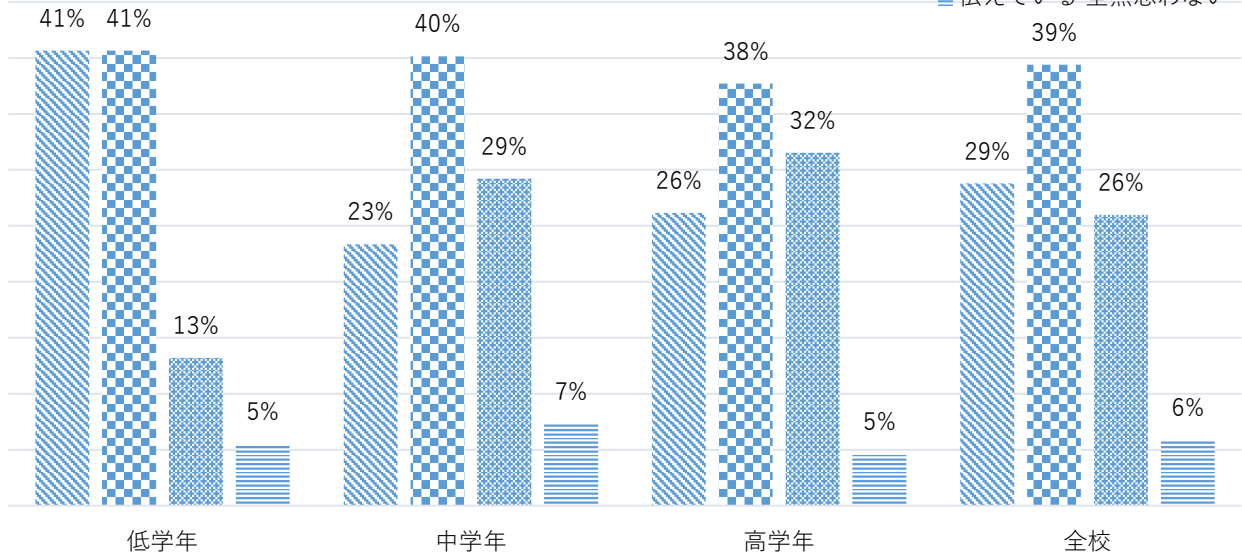
令和元年2月20日（木）

TV 放送にて 14:50～

# 児童学校生活アンケート集計

## 授業中、自分の考えを友だちに伝えている

- 伝えている そう思う
- 伝えている まあ思う
- 伝えている あまり思わない
- 伝えている 全然思わない

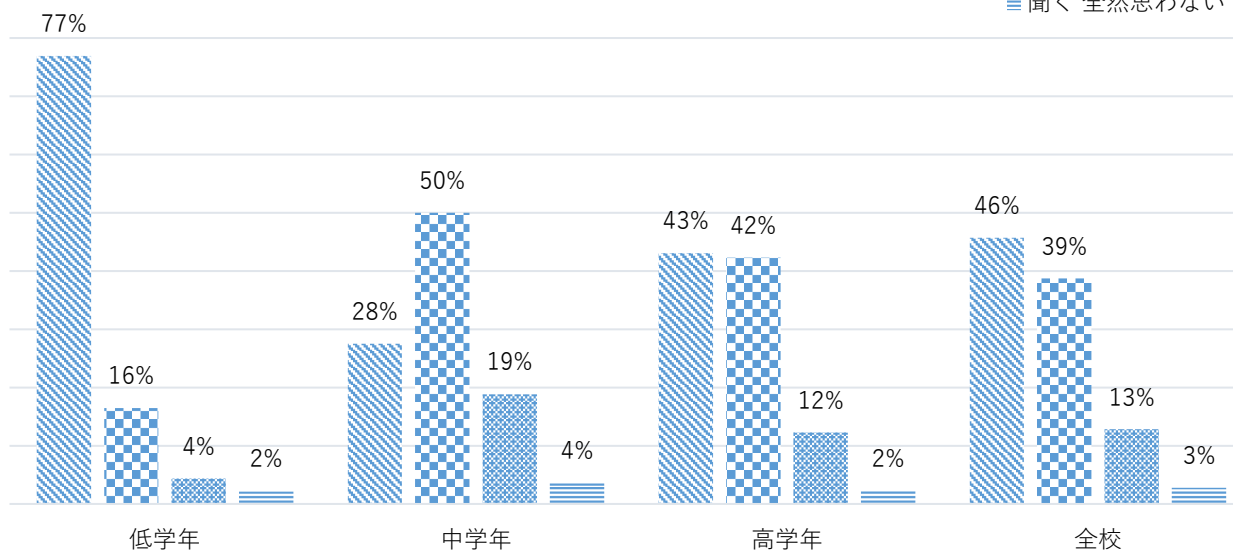


低:授業中、友だちの考えをよく聞いている

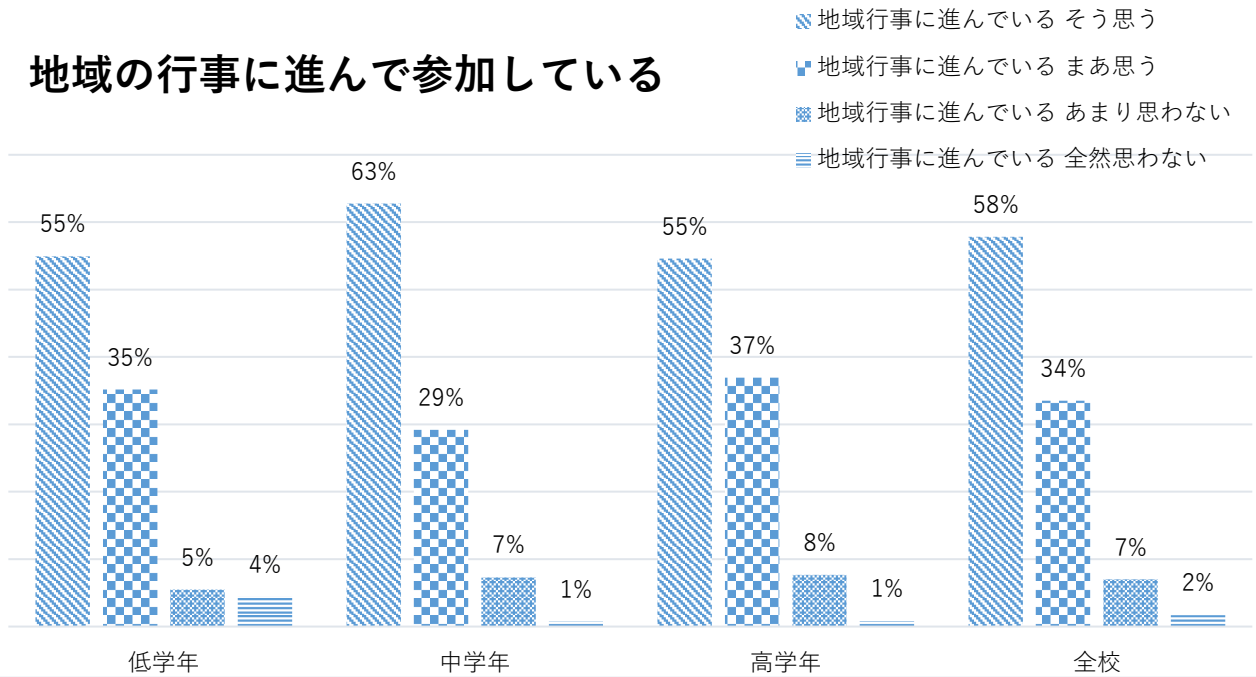
中:授業中、自分の考えと比べながら友だちの考えをよく聞いている。

高:授業中、自分の考えと比べながら友だちの考えを聞いて理解を深めている。

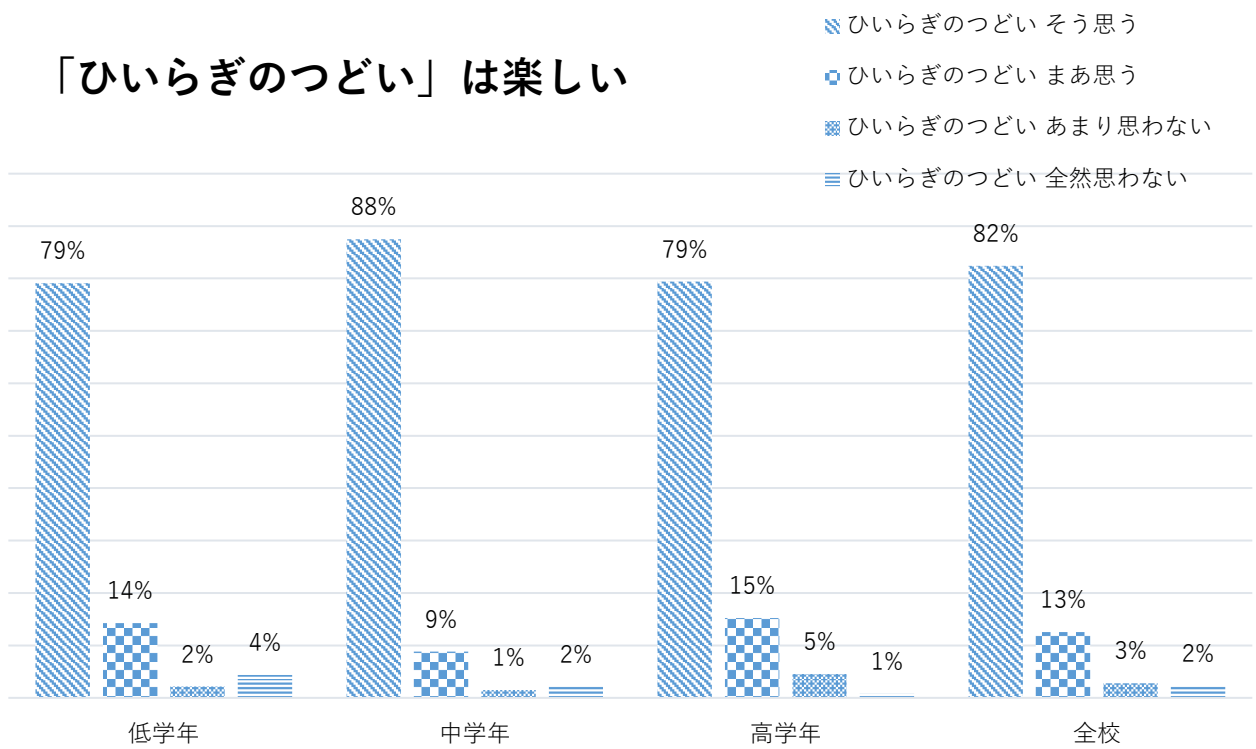
- 聞く そう思う
- 聞く まあ思う
- 聞く あまり思わない
- 聞く 全然思わない



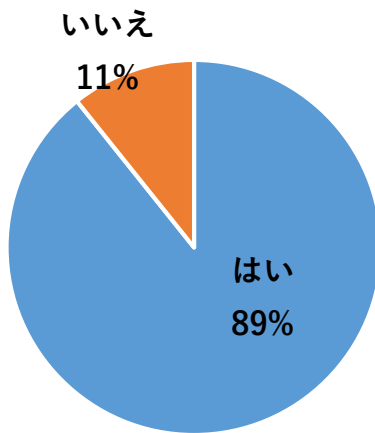
## 地域の行事に進んで参加している



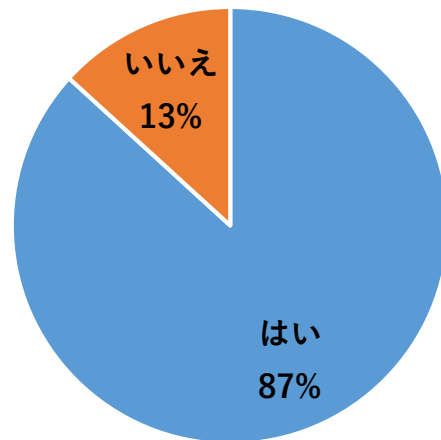
## 「ひいらぎのつどい」は楽しい



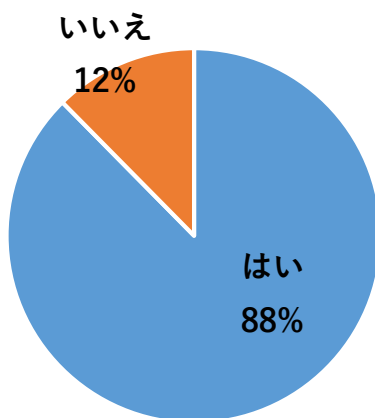
KFTは楽しいですか？



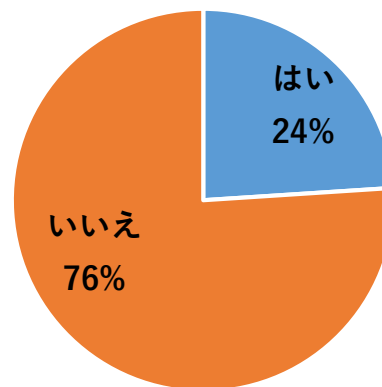
勉強は楽しいですか？



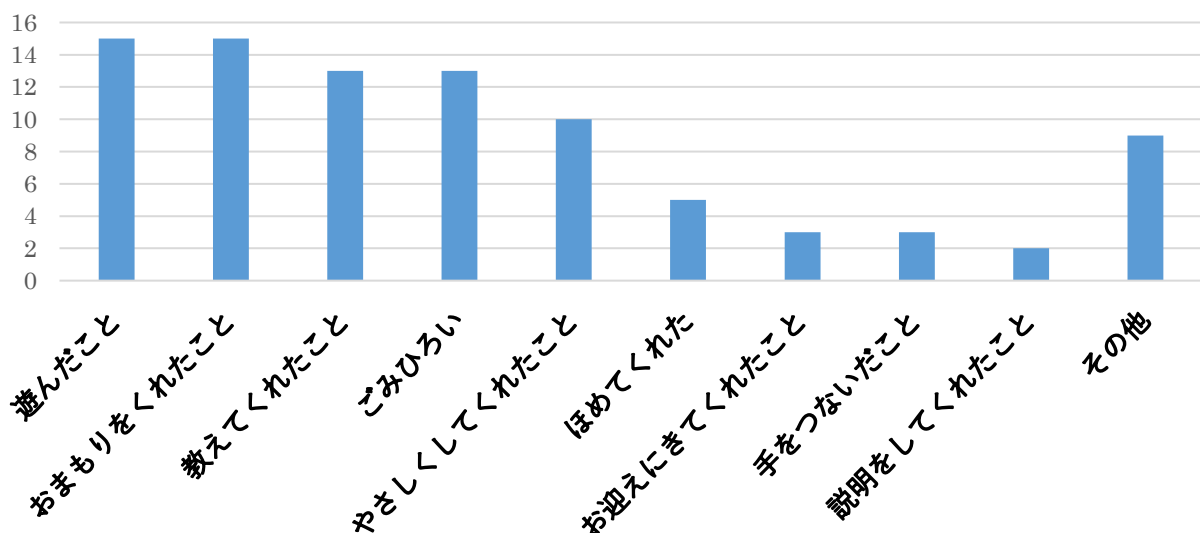
勉強は分かりますか？



困っていることはありますか？



KFTでうれしかったこと



## 中学年 KFT で感じたり考えたこと

---

- 他の学年とかかわるのも楽しいなと感じた。(3 1)
- 自分以外の人と関わって話し合いが良かった。(1)
- いろんなことをして、仲が深まったと思った。(1 6)
- 下の学年の子の手本になったり、助けたりできるようになりたい。(9)
- ペアの子も他の子もふれ合えたから、来年もこのようなかわりをしたい。(7)
- 6年生は自分のことも周りのことも考えていて、私たちよりしっかりしていると思った。(5)
- 去年 5 年生に教えてもらったことを真似して、2 年生に教えたら「ありがとう」と言われたので、やっぱり高学年はすごいと思った。
- 困っている時、5 年生や 6 年生が助けてくれてうれしかった。(3)
- 下の学年とペアになったので、高学年だということを意識しようと思った。(2)
- これからも協力して、他の学年と取り組みたい。(8)
- 何回かゲームをしていくと、いっしょに頑張っていこうという気持ちが高まったので、もっと仲良くして助け合いたいと思った。(1)
- みんな元気に話しかけてくれてうれしい。
- 今年から自分たちが下の学年を支える側だから緊張した。
- 優しくできるようになったから、これからも頑張りたい。
- ふだんでは、できないような気持ちが味わえたので楽しい。(1)
- 2 年生にしっかりと分からないことを教えて、掃除のとき一緒に頑張った。
- 鬼ごっこやかくれんぼ、ドッジボールなどをして、楽しいです。(3)
- 言ったことをきいてくれたので、聞いてくれる優しい子なんだと思った。
- 地域のこともして役にたった活動だと思った。(2)
- 5 年生が手紙を書いてくれてうれしかった。(3)
- ペアの相手の作品展の作品がすごいなと思った。

▲2 年生とはまだ恥ずかしがってあまり話せていない。

▲ペアの子はどんな性格なんだろう？

▲自分と違う学年の人が多から、理由や意見をいつもよりくわしく話さないといけない。

▲班の 6 年生たちは、ゲームを考えてくれたときは楽しそうに思えたけれど、やる時には 1、2 年生にボールを渡さないで 6 年生だけでやっていたから、自分勝手だなと思った。

## 中学年 学校生活・学習でうれしいこと 困っていること

---

- 漢字練習の次の日に、小テストがあるのが復習になって助かっている。(2)
- 算数ができなくなっていたが、少しずつやっでできるようになった。これからも頑張りたい。(6)
- わからない問題があった時、友達が教えてくれてうれしかった。(3)
- 発言して当たったらうれしい。(3)
- たくさん手を挙げられるようになってうれしい。(6)
- 勉強がすすんでできたことがうれしかった。(9)
- テストでいい点がとれてうれしかった。(1)
- 社会体験や理科実験などみんなで活動できるのが好きで楽しかった。(4)
- パソコンを使って、ローマ字がわかってきてうれしい。
- 跳び箱ができた。(5)
- 縄跳びで100回達成した。
- 体育のハードルでいいタイムが出た。
- 「静かに」という人が増えてうれしい。
- 先生もやさしくて楽しく学校に行けている。(1)
- 友達と楽しく学べる。(9)
- 友達以外の人も遊んだり、友達と楽しいことをいっぱいできて楽しい。(4)
- みんなといっぱい関わってうれしい。
- 下の学年の子が手をふってくれるのがうれしい。
- 嫌なことがあっても友達が助けてくれたり声をかけてくれた。困っている人がいたら自分も声をかけてあげたい。(3)
- 誰かが泣いていたら慰めてくれるし、遊びにも誘ってくれてうれしい。(2)
- 下の学年を助けた時「ありがとう」といってくれた。初めてだったのでうれしかった。
- 中休みにドッチボールをしたことやゲームをしたことが楽しかった。(7)
- ひいらぎのつどいやKFTやいろいろな体験ができてうれしい。(3)
- 社会科見学でみんなで作れてうれしかった。みんなでまた行きたい。
- KFTゲーム集会で2位までいけてうれしかった。
- 学校で本を借りられ、家でゆっくり読めるからうれしい。

▲自分から発表できないからこれからは発表をしたい。

▲勉強が難しくてわかりづらい時がある。

▲忘れ物をしていないか心配。

▲鉛筆や消しゴムをなくして困っている。

▲教室の中で、机や椅子が出ていると危ないからしまっても、何人かが走ってまたもとに戻ってしまうから困る。

▲階段で戦いごっこをしている人がいるので注意してほしい。

▲授業中、友達がちょっかいを出してくる。

▲友達が悪口をこしょこしょ話でしていることがある。

▲友達とうまくいかない時がある。

▲もっと団結してけんかを減らしたい。

▲図書室の本を増やしてほしい。

## 高学年 KFT で感じたり考えたりしたこと

---

- 他の学年と関わって、普段の学校生活で会うと手を振るようになり仲が深まったと思った。(1 2)
- 学年が違うと考え方も違うところがあっておもしろいと思った。(1 1)
- 他の学年と話して初めて知ったことがたくさんあるからとても楽しい。(5)
- いつもは他学年と遊ぶ機会が少ないから遊べてよかった。(5)
- 同学年以外の人も仲良くなれる。もっと話ができると他の学年とも交流できると思った。(5)
- いろいろな学年と触れ合うことで、学校全体が明るくなったと思います。また、この学校にしかない活動なので、すごくいいと思います。(2)
- 学年は違うけれど、何かを成し遂げたとき達成感がすごい。みんなで協力して何かに取り組む大切さ。
- 下の学年とのふれあいは大切だと思った。(5)
- 低学年からの質問にわかりやすく伝えるのが大切だと感じた。(2)
- みんなやさしくしてくれて楽しく過ごすことができている。(7)
- 仲良くしてくれる上級生がいてうれしかったので、下級生にも仲良くしてあげたい。
- 来年は6年生になるので、今の6年生を見習って、下の学年の人の面倒をみられるようにしたい。(3)
- 6年生がいつもみんなをまとめてくれてとても楽しいを思っている。
- 作品鑑賞の時にペアの子が、すごい！これ上手！ぼくも作りたいと言ってくれてうれしかった。(1)
- KFT鑑賞の時に、ペアの絵を見てすごいなと思ったり、こんなことができるんだなと思った。
- かもの子ペアの子が、自分から「(5年生の) 社会科見学どうだった？」など、たくさん質問してくれてうれしい。
- 地域清掃の時にいろいろなゴミを多く探してくれて、進んでゴミを拾ってくれてとても助かった。(5)
- 自分たちでまとめるのが大変だと知ったが、やりがいがあるので楽しかった。(7)
- 今年初めてKFTを作っていく側になってどうやって1~5年生まで楽しめるのか考えるのが大変でした。(2)
- 1年生はまだ知らないことがたくさんあるから、いろいろ教えないといけないと思った。(1)
- 1年生が「やったー！KFTだ」と喜んで言っていてとてもうれしくなった。
- 昔はやっていた遊びをまた思い切りできて楽しい。
- 図工の作品展の時、低学年は身近な物を題材にしていると思った。
- 1年生と遊ぶことが楽しいので、KFTでは真剣にやるのではなく楽しくやってほしい。
- 学年のみんな全員元気いっぱいだと感じました。
- リーダーではないけれど、リーダーをしっかり支えていきたいと思う。(1)
- 仲が良い同学年同士がまとまっていると思うので、改善していきたい。
  
- ▲時々聞いてくれないことがあって大変だった。(2)
- ▲勇気を出してしゃべったり、むずかしくて何を言えばいいのか不安...
- ▲たまにつまらない時がある。
- ▲4月にやりたいゲームのことが言えないので言えるといいと思う。
- ▲いつもペアの子がいろんなところへ行ってしまうので大変。いつも同じ学年としか話せていないと思う。
- ▲ほかの学年と話す回数が少し少ないので、KFTの活動をもっと増やしていいと思う。(1)
- ▲KFTのゲーム集会のクイズで、5年生だけで話し合ったりしてしまって、ペアの子と何かを一緒にやるのはとても大変だと感じた。
- ▲二人いるととても大変。
- ▲みんながうまくまとまらないことがある。(5)
- ▲どう接すればいいかわからない。

## 高学年 学校生活・学習でうれしかったこと 困っていること

- 手を挙げて発言することが多くなったので良かった。(2)
- 友達とたくさん遊べてすごく楽しい。(13)
- 授業の時、自分と同じ考えの人がたくさんいてうれしかった。(1)
- 友達に分からないところを教えてもらってうれしかった。(1)
- 友達と協力できてうれしかった。(9)
- 友達に褒めてもらったときうれしかった。(10)
- 友達が増えてうれしい。(2)
- 難しいことを友達と達成したことがうれしかった。
- 低学年の友達が声をかけてくれてうれしかった。(1)
- 「6年生」として何かをする時うれしい。
- 失敗しても責めないでくれるのがうれしい。
- みんなからあまり腹が立たない人と思われているようでうれしい。
- 不得意な教科が得意になったのでうれしかった。(1)
- 先生の授業が楽しいから苦手な算数が好きになった。
- 計算がはやくできるようになったことがうれしかった。(1)
- 社会の新聞などが掲示されたときうれしかった。
- 習字の字がいつもよりうまくかけたことがうれしかった。(1)
- 漢字ドリルで花丸がついていたときうれしかった。(1)
- 日記でいっぱい先生にコメントを書いてもらえてうれしかった。
- 体育の授業中にリレーのタイムが縮まったことがうれしかった。
- 給食を完食できたことがうれしかった。
- 漢字のテストが低い点数なので冬休みに覚えるよう頑張りたい。
- 先生に褒められたことがうれしい。
- 先生がたくさん悩みを聞いてくれて励ましてくれるのでうれしい。
- 1学期に職員室の先生が「給食の放送よかったよ」と言ってくれてうれしかった。これからも頑張ろうと思った。
- 農園活動でふだんできない体験をして、さといもやじゃがいもなどの収穫の仕方を知った。
- 自分が笑うように心がけると周りの人も笑いかけてくれてうれしかった。

▲学習に追いついていないと思う。

▲授業に自分から手を挙げられない。

▲発表しようと思っても自信が持てず心配になる。(1)

▲まわりがうるさくて困っている。(2)

▲社会の授業中、自分の知っていることをみんなに知ってほしくていろいろ話をしたら、一人で話をしてしまう時がある。

▲他人との会話が少し少なくなってきている気がする。

▲ある人に対してみんながあまり良くない接し方をして、その人が悲しそうだ。(1)

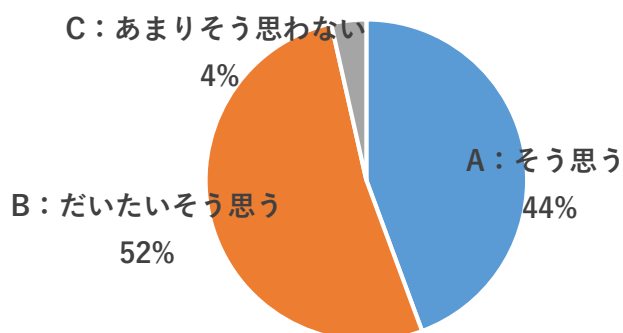
▲友達を傷つけているように見える人がいる。

▲11月のひいらぎが終わってからクラブの時間が少ないので困っている。

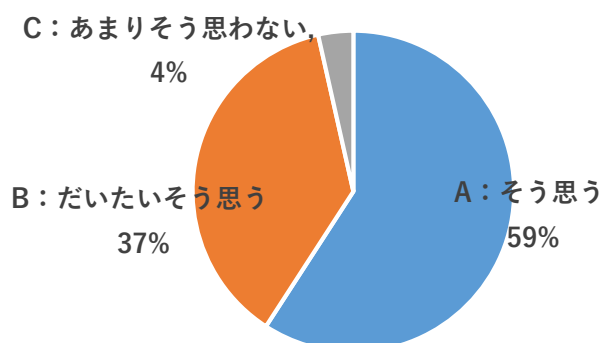


# 保護者 土曜参観アンケート集計

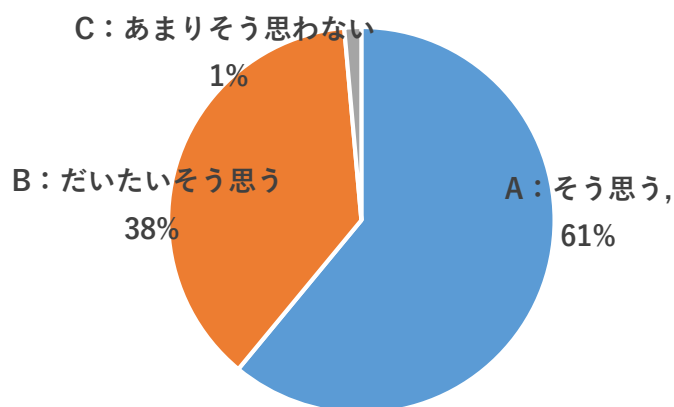
お子さんは、友達の発言を聞き、  
学び合いながら学習している



お子さんは、友達とかかわり合い、  
楽しく過ごしている



教師は、子どもたちが取り組む課題を明確にし、  
分かりやすい授業をしている



---

5年生の作品がかもちゃんランドに展示されていたのはゆっくり観られて良かったです。

5年生作品展示の「ビー玉コロコロ」ビー玉を実際に転がして動きが見れたら良かったと思いました。

4年生の作品のシーサーがそれぞれに表情も豊かで、大変興味深く見させて頂きました。

---

6年生の墨の作品が、誰の物か分からなくて残念でした。

子供と一緒に作品を見てまわれる時間があつたら、より楽しめたと思います。

どの子の作品もとても素敵な物が多く、子供たちが一生懸命に取り組んでいた姿が想像出来ました。

---

iPadを使った算数の授業は、子供達の考えやノートがみんなで見る事ができて、とても良かったです。

保健の授業は、グループでの話し合い方を指導してあげてほしいです。時間的な余裕がないこともありますが、個々の意見を出すだけで、話し合いまで至っていないように感じました。

作品展は、子供達の個性が出ていて、とても楽しかったです。また、高学年の子供達の作品は、完成度も高く素晴らしいかったです！

できれば、自由研究も見たかったです。。(毎年、同じ学年の子供達の成長が見られて楽しいので。)

---

Webで答えられるのはすばらしいと思いますが、よくわからないという選択肢もほしいです。

校内作品展は案内の紙を持たずに行ったので、一部見落としてしまいました。

現地の案内がもうちょっとわかりやすいとよいです。

---

あまり長い時間見に行けていないので、子供の様子をすごく見れてはいないのですが、教室だけの授業でなく体育なども参観できるのは嬉しいです。

いつもお世話になっております。

今回は体育の授業のみでしたが参観させていただきました。自分自身が楽しむことを優先させた行動や必要のない発声が目立っており、日々ご迷惑をお掛けしているのだと感じました。申し訳ありません。今一度授業の受け方、回りの邪魔にならない行動等を家で指導していく必要があると思いました。本人は学校が楽しくて仕方がないようで毎日明るい気持ちで登校できていることに感謝の気持ちでおります。今後ともご指導のほど宜しくお願いします！

---

いつも平日に授業参観が行われていたので、

主人が行けなかったのですが入学してから今回初めて土曜参観があり喜んでいました。

あきまつりでは、子どもたち同士の関わり合い、姿が見られて学校生活の一部を知り少しホッとしました。

とてもイキイキしていて楽しそうな姿を見れてこちらもとても楽しく過ごさせて頂きました。

土曜参観、また楽しみにしています！

---

クラスに纏まりがあり、子供たちも楽しそうに授業を受けていた。

クラスの子供達の特性に合った二時間で興味深く拝見しました。

理科では班行動の話し合ったり協力し発見したりと子供同士のやり取りを見ることが出来ました。

体育では子供の苦手な科目だけあって気乗りしない我が子の態度を見ることが出来、その中でもきちんと先生が指導して下さる姿に頭が下がり、改めて帰宅後本人と授業態度その他について話し合うことが出来ました。

我が子に対しての課題がいつもと違った面で見ることが出来たので良かったです。

学年的課題も相変わらず見え、もちろん先生方のご指導ご尽力が見えるので成長もあります。

とはいえ、我が子も含め家庭でまだまだやるべき課題が山積みだなど思った次第です。

---

一つの学年でもそれぞれの表現方法で、様々な子供たちの側面が見ることが出来て毎年楽しみにしています。

また、指導される先生によって表現の広がりや展開も異なりそれが子供たちの個性と相まってとても面白いです。

我が子の学年はもちろん、他学年も拝見し知っている子や我が子のKFTペアの相手などいろんなお子さんの感性に触れられるのが嬉しいです。

---

---

緑小の特徴で様々なこの名前を聞く機会がK F T等で多い為、こういう機会も広がりがあると思って楽しく拝見出来るのでいいなと思います。

---

さつまいもを掘るだけでなく重さを牛乳パックの水の重さと比べて思考を促していたのがさすが先生だと思いました！家庭では思いつかないです。

---

すごく良い授業でした。

---

たくさんのお友達が「ハイ、ハイ！」と手を上げ、活気ある授業だなあと思いました。

先生の、考えさせる問いかけはさすがだなあと思いました。

作品展も見やすかったです。どうもありがとうございました。

---

どの学年の作品も素晴らしく、真剣に取り組んでいる様子がわかりました。

---

どの教室にいるのかわからず、しばらく探し回りました。

---

どんぐりを使った授業。とても素敵でした。自主性を大切にされていて、子どもたちも生き生きとしているのがわかりました。作品展も良かったです。

---

みんなで、楽しそうに授業できていたのが良かったです。

色々な作品が見られて良かったです。

---

みんなのシーサーがとてもかわいかったです。

いつも楽しい企画どうもありがとうございます。

---

ユニークな作品が沢山あり楽しかったです。

---

わいわいしてて楽しそうでしたが1教科は国語など勉強しているところが見たかったです。

---

一年生の興味を引きながら授業するのは難しいと思います。

そんな中子供達に優しく教えていただき感謝しております。

---

一年生も半年が過ぎ、クラスみんなが仲良く、楽しく授業を受けている様子がわかりました。作品展も、素晴らしかったです。

---

火を扱った授業だったので、少しひやひやしましたが、楽しく学べたのかな！と思いました。

シーサー、迫力があってみんなちゃんと形になっていて頑張ったんだなあと感じました。

---

各学年の作品がすごく良かったです。

授業もみんな静かに友達発言を聞いていたと思います。

---

構内作品展が地味になっていて、見応えに欠けて残念でした。

授業参観の体育は楽しかったですが、午後のふれあいコンサートを考えると、女子は服や髪型に縛りが出てしまう他、身だしなみが乱れた状態で人前に立たなくてはいけない等あり、もう少し考えて欲しかった。

---

高学年になり落ち着いた態度で皆授業を受けられていたと思う。

授業内容も分かりやすく、子供達も納得感をもって臨んでいたと思う。

校内作品展は、昨年の方が、展示物が豊富で良かった印象。展示方法にも随所に工夫が施されており、且つ纏まっていたので、移動することなく、どの学年の作品もいっぺんに観る事ができて良かった。

普段学校に行ける機会がないので、この時期が楽しみだったのだが、少し残念だった。

---

今回は2時限とも楽しそうな授業内容で良かったと思いました。

みんなと一緒に参加出来る場所はゆきたまもた。

---

今回は私達夫婦が仕事だった為祖母に行ってもらいました。一年生、六年生の良さがそれぞれ見られて喜んでいました。特に六年生では陶芸の作品が興味深かった様です。

---

今回は私達夫婦が仕事だった為祖母に行ってもらいました。孫の生き生きとした姿やクラスの明るい雰囲気が見られてとても喜んでいました。

どんぐり落としのゲームの大きな箱を得意気に持って帰ってきました。

---

作品展、今までは毎年同じような感じ…と聞いていましたが、今年は新しい作品もあり、楽しかったです。

---

---

作品展がスケールダウンしたような印象を受け、少し残念でした。

---

作品展が例年よりも少しあっさりになったような気がしました。

---

毎年、階段アート、ブラックライトの部屋など、楽しみだったので…

---

作品展とても素敵でした。

---

作品展はわかりやすかったと思います。

---

作品展は場所をいかした見ごたえのある発表だった。

---

関わりのある授業は大切だが、ペアの相手がやる気がないともう一人も学習が進まない等難しさがあるなど感じる。どの場面で関わりを持たせればいいのか、これから考えていく必要があるなど感じました。

---

三時間目のどんぐり村のお祭りでは子供達がそれぞれ役割分担をしてお店を開き、子供達と共に親もお客さんとして参加できたことで、親子共に楽しい時間を過ごせました。

---

参観はとても静かに授業を受けていておどろきました。作品も細部まで良くできていて素敵でした。

---

算数の授業ですが、子ども達があまり楽しそうに学べていなかった。

---

先生にもう少し笑顔があると良いかと思います。普段の授業もいつもこんな感じと聞いています。

---

算数の授業では、いろいろな子が活発に意見を交換しあう姿があり、おだやかな雰囲気の中で学べている様子が見られました。

---

算数は少人数できめ細かい指導をしていただいていたので安心しました。

---

通常のクラスの授業では、人数の多さを感じました。特にグループ学習の時間は、班によつて的確に話し合える班と指示された事をせず、立ち歩いてしまう子供がいる班などメンバーによつて取り組みや深め方が大きく違うようでした。人数と課題の内容を見ていると、もう1人アシストしてくださる先生がいると、担任の先生が全体に伝えたいこと、進めたい内容が的確に通るのではないかと思います。

---

プリントのイラストなどから考えたり発見したり、それを元に話し合いをしたり、わかりやすく、興味を引き出す工夫がされていて授業の内容がとても良いと思いました。

---

元気もパワーもある学年なので、出来る限りもう少し多くの目で見守っていただけたらと思いました。少し困っている子どもがいるように見えました。

---

ふれあいコンサートでは、とても明るい表情でひたむきに歌っている3年生の姿に感動しました。子供たちも自信と誇りを持っているように見えました。心をつにつにする喜びを伝えてくださるご指導、大変ありがたく思いました。

---

子どもたちがとても楽しそうに授業を受けていたのが良かったです。

---

子どもたちが楽しそうに課題に取り組んでいた。子どもたちの工夫が見られてよかった。

---

子供が授業に参加しやすい空気を作ってくれているように思いました。

---

子供同士で話し合っている姿が見れて良かったです。

---

写真付きの紹介文が置いてあったので子供の作品が探し易かったです。

---

手洗いのお勉強がとてもアイデアが良く子供達も楽しく、興味を持って取り組んでいたのが凄く良かったと思います。

---

手洗いの授業とても楽しかったです

---

手洗いの授業をして下さったので、家庭でも意識して手洗いをするようになりました。

---

授業で進めるプリントをテレビに映しながら、今どこをやっているのか明確に子供たちに伝わるよう工夫がされていて、子供たちが今何を書いて何を考える時間なのかスムーズに理解している様子が良かったです。

---

また、実物を見せながらの授業で、関心を引きつけ、理解しやすいと思いました。

---

グループ学習でも、子供たちが互いの意見を聞いて制限時間内に話を進めようとしている姿が印象的で、アクティブラーニングが、実践されていることを感じました。なにより子供たちの「そうか!」と言う笑顔が多く見られて良かったです。

---

---

授業に積極的に参加している姿に、成長を感じる事ができました。

手を上げて発言できた時の、お母さん僕ちゃんとがんばってるよと聞こえてきそうな、誇らし気な後ろ姿を見られてとても嬉しかったです。

---

授業の課題に子どもたちが楽しそうに取り組んでいたのが印象的だった。作品展は、作品が工夫して作られていたのがよかった。ただ、昨年までと比べて大きな作品がなく、全体としては寂しい感じだった。子どもも大きい作品を作るのを楽しみにしていたので残念がっていた。

---

授業を見るだけでなく保護者や小さい兄弟たちも参加できるあきまつりが工夫されていて楽しく参観できました。

---

授業参観は、体育でハードルの練習でしたが、娘は苦手意識があったようで、緊張するから見に来ないでと言っていました。

でも実際は笑顔で楽しそうに練習していて安心しました。

先生が一人一人に丁寧に声をかけてくださっていて、分かりやすかったと思います。

フラフープを使ったりして、歩幅が理解しやすかったのも良いなと思いました。

---

秋まつり、子ども達が一生懸命に工夫してお店をやっていて、とても可愛らしかったです。

---

秋祭りは子供も楽しみにしていて、1年生にとっては楽しみながらの授業で良かったと思います。

---

秋探しでみつけた素材をつかって、のびのびと工作に工夫をしている様子が大変子供らしくよかったなと思いました。

---

鐘がないので時間にルーズになっているような気がする。

---

親が参加型の授業参観で良かったと思います。みんなの作品のクオリティが高くて驚きました。

先生の授業、分かりやすかったです。

先生の生徒目線は、さすがだなあと思いました。いつもありがとうございます。

---

生き生きと授業に参加していたように思います。また子供たちの個性、逆にグループになったの活動での役割両方共がよく見えた二時間でした。助け合ったり補ったり、時には注意しあったり、一緒にうっかりふざけてみたり。子供達の感性とそれを生かしながらの授業というのがとても興味深く、自分の子供はもちろん普段かかわりのある子も含め他のお子さんの様子もゆっくり拝見することが出来ました。男子が多くとてもパワフル且つマイペースな学年という印象ですが、自分だけでなく相手の考えも『考える』力が成長しているように感じました。作品展は今年も素晴らしかったです。

---

図工専科の学年は先生が変わると視点も変わって興味深く、表現方法も展示方法も様々で、自分の子供以外の学年の作品を拝見するのも毎年とても楽しみです。

---

先生が生徒を下の名前で呼びかけているのは印象的でした、親しみ易くて良いと思います。小さな声の子どもに「良いこと言ってるよ、こっちにも聞こえるように言って」と手を振って励ますのも印象的。

---

体育がとても楽しそうでした。

---

算数、体育と先生が子供達の意見を認めてあげて、良いところを言ってくれていたのが良かったと思います。

---

体育の授業について。

個々が課題を持って取り組んでいる様子や友達から学ぶ点を見つけ自己に生かす内容が盛り込まれていて、良い授業だなと感じました。校内作品展も見応えがあり、とても充実した内容だと思いました。

---

体育の授業を参観したが、先生が子どものやっていることをよく見てくださっていると感じた。

---

体育の授業参観は、子供たちが生き生きと楽しそうに体育を楽しむ姿が見られて、いつもと違う授業参観で良かったです。

---

作品展も、子供達の自由で伸び伸び、生き生きとした感性が光る作品の数々に、先生方の子供達の可能性を引き出すご指導を感じました。

---

体育は、広い空間に分かれて行動を行っているので一人の先生では全体を見渡すのは難しい様でした。

---

---

校内作品は、いろんな学年の作品を見ることが出来て楽しかったです

---

長い時間見に行けていないですが、楽しそうに授業をしているなと思いました。

---

当日は欠席の為、回答できませんでした。申し訳ございません。

---

道徳の授業で自分の意見を恥ずかしがって発表出来なかった娘が、秋祭りでは大きな声で客寄せをし、自らお客さんにゲーム説明をしていて、その表情が生き活きとしていた事がとても印象的でした。

---

特にないです

---

父親が参観しましたが、皆んな楽しそうにしている、明るいクラスで良かった。

---

保健体育の授業だったので、体育の授業も見てみたいなと思いました。

---

版画を使った絵が、とても面白い作品も沢山あり見ていて楽しかったです。

---

本日は楽しい授業参観ありがとうございました。息子はぼーっとしたり違うページを見たり、大丈夫かな？という感じでしたが、どうやら父母が来てたのが恥ずかしかったようです。先生が気を遣ってくれて、親御さんが見に来てる子達に発言させてくれて、息子も一生懸命答える姿がかわいらしかったです。どの子も我こそはと挙手をし、活気のある授業でした。

3校時目の生活の授業はすごく楽しくて、子供達が大きな声で自分の作った秋祭りのコーナーに呼び込みをして、かわいい姿につられ全部のコーナーを体験してしまいました。3歳の妹にも積極的に声をかけてくれて、小さい子は簡単な方やらせてあげるね！とか、小さい子は失敗しても何回もやっていいよ！とか、とても優しくかったです。妹もたくさんどんぐりのお土産がもらえて嬉しそうでした。先生はどのコーナーにも目を光らせ、ケガのないよう見守ったり、お客さんが来てない子達に外に呼び込みに行くよう促したり心配りが行き届いて子供達も最後まで楽しそうでした。

授業参観も楽しいけど、こういった親が参加できる授業の方が一体感があってもっと楽しかったです。私もたくさんの子に、お友達のママだよ！など話し掛けてもらえて嬉しかったです。どの子にも一人一人、仲良くしてくれてありがとうと頭を撫でるとみんな嬉しそうでした。

息子の普段の様子はなかなか息子の話だけではイメージが沸かない部分もありますが、こうやって授業参観で息子が本当に楽しそうな姿を見ると、充実した学校生活を送ってるんだろうなと心が暖かくなりました。いつも優しく寄り添って頂きありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

---

毎年作品展をたのしみにしています。今年は展示がばらけている印象があり、寂しい内容に感じました。スロープに作品まとめたり、去年までのほうが見やすく迫力があつた気がします。

---

理科の実験、感じた事をなかなか人前で発言するのは苦手意識があるようで、自信のない科目ではないはずですが、もう少し積極的になれるといいなと、思います。体育は自信ありで、できた事発言してました。

体育の台上前転ですが、横に転落しそうな子もいたので、過去にも事故があつたのを記事で読んだことあつたので、心配しながら見てました。

横にもマットを敷くか、なかなか難しいかもしれませんが先生が近くにいた方が良いのかと思いました。

---

理科の実験では、みんな先生の発言に敏感でとても楽しそうでした。

---

理科の実験では、先生の説明が聞こえなくなるくらい騒がしくなる場面もあり、不安に感じました。

体育の授業後に、跳び箱を片付ける際には、お互いに譲り合って片付ける雰囲気ではなく、指をはさんだり、転倒するのではないかとと思われるような、危なっかしい場面が見られましたので、再度ルールを確認していただければ幸いです。

---

理科の実験は、子供達もみんな協力していて先生のフォローも素敵でした。

二時間目の体育では、みんな楽しそうに跳び箱を飛んでいて微笑ましかったです。

出来なくても挑戦している子供達の姿が見受けられ、先生の指導が行き届いていると思いました。

---

理科の授業は火と熱湯を扱うものでしたが、先生一人では目が行き届かない点もあると思われ、やや不安に感じました。日常の授業において危険を伴う授業の際は安全管理に配慮頂ければと思います。

---

# 保護者 学校評価アンケート集計

	設 問	A	B	C	D	E
1	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思う。	30.9	53.8	12.1	3.1	0.0
2	お子さんは、自分の考えを進んで伝えていると思う。	16.1	46.2	28.3	7.6	1.8
3	お子さんは、自分や友達の良さを認めようとしていると思う。	43.5	47.5	7.6	0.0	1.3
4	お子さんは、進んで体を動かして遊んだり、運動したりしていると思う。	45.7	29.6	19.3	3.1	0.0
5	お子さんは、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきなど）が身についていると思う。	28.7	54.3	13.9	3.1	0.0
6	お子さんは、KFT など他学年との交流を通して、人に優しくしようとしていると思う。	43.5	49.8	4.0	0.0	2.7
7	お子さんは、地域の行事に進んで参加していると思う。	29.6	41.3	21.6	6.7	0.9
8	学校は、分かりやすい授業を行なっていると思う。	33.2	57.8	3.6	0.0	5.4
9	学校は、個に応じた指導や支援をしていると思う。	21.1	51.6	15.2	2.2	9.9
10	学校は、PTA 活動・学校運営協議会をはじめ家庭・地域と連携して子どもを見守っていると思う。	34.5	46.6	9.9	3.6	5.4
11	学校は、避難訓練などを通して、防災安全教育を推進していると思う。	44.4	51.1	2.7	0.0	1.8
12	学校は、学校だより、ホームページ等で情報発信に努めていると思う。	30.5	54.3	8.1	1.3	5.8
13	学校は少人数指導・一部教科担任制などを行うことで、より多くの視点からの自動理解に努め、いじめ防止を図っていると思う。	15.7	51.6	15.2	1.8	15.7

A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない E:わからない

回答数 223 数値:%

いつもあたたかく見守ってくださり感謝しております。ありがとうございます。

昨年転校してからあまり本を読まなくなりました。なるべく図書館へ連れていったり、寝る前に本を読み聞かせたりしておりますが……

前の学校では時間割に「図書」があり、毎週何かしらの本を借りて帰ってきていました。鴨志田緑小でもその時間があればいいのになと思います。

いつもありがとうございます。楽しそうに通っています。

活動では、特に KFT が素晴らしいと感じました。

高学年のお兄さんお姉さんから、優しいメッセージをもらったり。一つ上の2年生からは学ぶことも多いかと思えます。

高学年になったとき、我が子はどんな気持ちで年下のお友達と触れ合うのか、今からとても楽しみです。

今後ともよろしく願います。

---

いつもありがとうございます。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

---

親への説明が少ない、連絡が遅い、分かりにくい

急な準備が多い、働いている親からしてみれば、休みにしか動けないので、10日前には書面もしくはメールなどで連絡をして欲しい。インフルエンザ等の情報を細かくだして欲しい(クラスに何名、学年に何名、学校で何名等)

---

いつもお世話になっております。日頃より楽しく学校に通わせていただいています。ありがとうございます。

---

いつも大変お世話になっております。

鴨志田という地域の特性を生かし、近隣住民との関わりや自然との触れ合いが多い緑小は、とても良い学校だと常日頃感じています。

他では、ここまで地域全体と繋がっている小学校はあまり耳にしません。

また、先生方も子供達をよく見てくれており、心のこもった教育を下さる姿勢に、とても感謝しています。

大人達が子供達を皆で見守り、協力し合い育てていくこの鴨志田緑小学校の良い所は継続して頂きたいと切に願います。

引き続き宜しく願い致します。

---

今年度に入り、学校と地域、学校と保護者との関係が変わってしまったように感じ、少し寂しく思っています。

鴨志田緑の素晴らしい特徴であった上記2点のつながりがより良い形になるようお願いしたいと思います。

---

授業で使う物で、家庭で用意しなければならない物が具体的にどんなもので…どれくらいの大きさ…など、少し分かりにくい時があり用意するときに毎回悩んでしまう。

学校からの配布物は案内ミスが多い。

---

我が子に対して、先生方にはたくさんお世話になっており、感謝しています。

地域に対して、今年になって少し変わってきていますか？

いいのか悪くなっているのか…心配な思いがあります。

---

いつも、学校生活でお世話になりありがとうございます。今年の学校生活で感じている事を生意気ながら書かせて頂きます。去年までの鴨志田緑小学校のあたたかな子ども達への思いがなくなっているように感じています。学校に育てて頂いている実感が親としてはあり、子どもの成長を学校全ての先生が感じたり、知って下さっていました。

今年度から先生方がたくさん変わられたので、まだよくわからないという事もあるかと思いますが……。

また、子どもの障害などに関わらず、サポートを必要とする事を掲げて下さり、その事でわが子達は大変助けて頂いてきました。

それが今どのように機能しているかがわかりません。

学校目標の中にもふるさと学びとありますが、本当にふるさとで学ばせて頂いていた実感がこれまでありましたが、地域との繋がりがあたたかさの欠ける繋がりになってきていることもとても残念に感じています。

先生方の負担の削減は、先生方の心身のご健康を思えばあっていいと思います。でも、鴨志田緑小学校で大切にされてきたと思う心の通った部分はなくさないで欲しいです。

---

いつも、個別支援級へ個別の学習などのご配慮をありがとうございます。

個別支援級以外のお子さんへの、障がい者などを含めたマイノリティの教育も積極的にお願いしたいです。

よろしく願いします。

---

一部教科担任制で、両クラスの子どもの状態を担当以外が把握する機会というのは非常に大切だと思います。担任一人の指導責任として抱え込んで一年生の指導時に問題を放置してしまったことがまさか四年生になってそれが響いているとは・・・、とまさに今実感しています。なので先生の指導力を問うことなく、保護者を含め自然に多方面の大人の目が何気なく入る環境だと色々な視点で子供や問題を見ることが出来、介入し過ぎず成長を見

---



---

守ることも出来るかと思えます。

本年度は、二年生はお二人とも新着任された先生ということでご苦労も多かったと思いますが、子どもは先生と出会って本当に良かったと思える学校生活を送ることが出来ました。

新着任の先生がお二人ということで、目新しい事も多く、またアイデアが豊富な先生方だったこともあり、楽しい行事や仕組みに、上の兄弟児に羨ましがられることも多かったです。

我が子に限って言えば非常に不甲斐なく幼い成長だったとは思いますが、本当にありがとうございました。

---

外で過ごす時間が少ないと感じております。体を動かす事で、運動機能や対人関係が向上したりすると思うので、もっとその機会を増やして頂けたらな、と感じております。

---

学校の時間割のシステムがかわったからなのか連絡帳を書き写す時間もない(我が子が、というわけではなく色々な保護者から聞いた話です)という話ですが何かせかせかとした雰囲気を感じるのですが時間のカリキュラムに無理があるのではないのでしょうか？

時間割はかわったり、プリントの仕様など細部に合理性が認められて素晴らしいと思うのですが子供の心を焦らせたり、時間がなさすぎるタイムスケジュールは毎日だと心に影響するのではないかと、心配しています。

---

元来ずぼらな所が多い息子ですが、最近は様々な点で意識が変わってきたと感じています。

---

個に応じた支援や指導をするのであれば、基本的にT2にしなければ、難しいと思う。また、授業では口頭での説明が多いため、視覚的な支援があった方がよい。

---

学校の働き方改革とよくお聞きしますが、働いている親としては親の勤務中の夕方 16 時の時に学校に電話していても電話が自動応答になっていたり話中になっていたりして連絡がつかないことが多いです。保護者としての配慮がなくなったように思います。

---

今年は特に一年生と六年生が関わる機会をたくさん設けて頂き有難うございました。親として家庭では見られない兄弟の微笑ましい場面を見ることができ、思い出に残る一年となりました。

---

今年度、広報委員として参加しているので、学校へ行く機会も増え、先生や委員、地域の方々の交流もあり、改めて本学校の素晴らしさを感じました。

---

今年度から、学校と家庭との距離感を感じるようになったように思う。地域一体となった学校との関係性に安心感があったが、学校側からの閉鎖感を感じ、少し不安を感じる

先生への負担を減らすことには理解しているが、この方向性が今後いい方向に進むとはあまり思えない

---

今年度から教育改革などに伴い、昨年度とがらりと変わった点はいくつかあります。

理解できる点もありますが、理解に苦しむ点も多くあります。

特に今年度から緑小で活動するスポーツ団体への対応が急にかわり、活動しにくい状況に変わっている気がしています。

これらの団体の指導者コーチ達は全員ボランティアで指導していただいています。

完全なボランティアで緑小の子供達にスポーツを指導していただいていますので、先生方の負担を減らし、教育改革として学校側では活動をより推進していくべき活動だと思っています。

地域の協力なしでは学校活動も難しいなか、理解しにくい対応に、親たちも PTA 活動に協力しよう、学校のために何かしようという気持ちがなくなってしまいます。

親の私は、何度か PTA 活動に参加させていただいており、先生方のご苦労や感謝は充分感じております。さらに、学校のため子供たちのためにお手伝いをしていきたいと思っています。

スポーツを純粋に楽しんでいる子供たちのためにもお互いが歩み寄りながら子供第一の教育をお願いしたいです。

---

今年度になってから、学校が先生のためのものになっていると強く感じています。

先生方の働き方改革の必要性は理解していますが、そもそも学校は子どもが第一優先のはずです。

地域や外部団体との連携は昨年度より薄くなり、「他の学校ではやっていない」という理由で、「緑小が今まで築

---

---

いてきた地域との絆」がなくなりつつあると感じています。

また、推薦委員の活動の中で「今の学校の体制では難しい」という理由で断られることが多々あり、なかなか引き受けてくださる方が見つからず困っています。

今後のことを考えると、不安ばかりが増していきますので、子どもたちのためにどうするべきか考え直していただきたいと思います。

---

四年生になって、成長に伴って増えてくる問題と元々この学年に内在する問題とで、なかなかボリュームだったと思います。私が、声を上げるうるさい保護者タイプだったせいで、先生方にかえってお手間をおかけしてしまうことも多く申し訳ありませんでした。

声を上げず、不満だけを抱えふくらませる保護者が多いと知った一年でもありました。

昨年少の子で、今年は上の子で、先生にお世話になりましたが、どちらも、なんとか不甲斐ない子供たちが色々な経験を経て、成長を見ることが出来たので感謝しかありません。

また、この学年全体が抱える問題や課題がますますはっきりと分かりやすく表出した今年、これまで担任して下さった先生方の熱意を改めて感じることも多かったです。

この学年に限ってかもしれませんが、自分の子が何も学校のことを話さない分、問題がないんだと思う以前に関心がない保護者が多い印象があります。

確かに子供自身が学校生活の中で消化解決し成長するのが大切だとは思っていますが、善悪の判断がちゃんとつくからこそ、隠す子供に対して、「うちは穏やかで問題ないいい子」だと安心し、関心すらも無くす保護者が特別ではなく意外にとっても多い学年だと思います。

そんな学年ですが、楽しいこともちゃんと出来て喜び合うこともあり、トラブルが多すぎるおかげで他の学年より集中力や特に我が子に欠けまくっているコミュニケーション能力も否応なく成長せざるを得ない結果、少しでも彼女なりの成長をもがきながら出来たのは、ひとえに四年生の先生方をはじめとした多くの先生方のおかげだと感じております。

ありがとうございました。

---

歯磨き週間の時だけでなく、毎日、全体で歯磨きをする時間を設けて欲しいです。虫歯だけでなく、風邪、感染症予防の為になると思うので。

---

宿題が少なく感じますが、受験生のためなのでしょう？受験しない児童のことも考慮願いたいです。

---

初めての小学校で親子共々色々不安もありましたが、担任の先生が本当に優しいようで、お母さんのような包容力があり息子も安心しているようです。

先生は息子だけでなく私にも優しく、連絡帳で質問や相談したことにもすごく分かりやすく丁寧な返信をしてくれてすごく嬉しいです。

先生自身にもお子さんが2人いるということで、やはり子育て真最中の先生の方が保護者の繊細な感情に寄り添ってくれるのかなあととても好印象です。もう少しで学年が代わり担任の先生も変わってしまうのは残念ですが、小学校って楽しいな！！という気持ちを息子に植え付けてくれた先生に本当に感謝しています。

このまま息子には小学校って楽しいな！！という気持ちで過ごしてほしいです。いつもありがとうございます。

---

今年度に入り、学校と地域、学校と保護者との関係が変わってしまったように感じ、少し寂しく思っています。鴨志田緑の素晴らしい特徴であった上記2点のつながりがより良い形になるようお願いしたいと思います。

---

今年度より校長、副校長が代わり、保護者からも戸惑いの声が多く聞かれます。

色々な意見はあると思いますが、地域性も踏まえて今後も子供のためにより良い楽しい学校に出来たらと思います。今後もよろしくお祈りします

---

最後の質問の意味が理解出来ません。(どうしていじめ防止につながるのかが分からない)

---

昨年に比べて、学校と保護者の間に壁ができたように感じます。役員を2年続けてやってきた感想です。そのため、次年度のPTAを、当初はやろうかなと思ってくださった皆様から、何人も「今の緑小には協力できない」と

---

---

お断りされてしまいました。今まで地域や課外活動に協力的だったのが、一気に変わってしまったため、保護者の反感も凄いです。あと、一部の先生の、ぞんざいな対応など、目撃されております。保護者はみています。

---

先生はお忙しい中、最善を尽くして下さいと思います。

この学校は地域活動が多いので、仕事を休まなければならない点が気になりますが、子ども達にとっては良い体験になっていると思ってます。

---

先生が働き方改革に傾倒し、子供との向き合いが不足している。

先生方の働き方改革と児童の放課後充実のため今年度から帰宅時間を早めた施策に関して、過去との比較でその効果や問題点、具体的に短縮したスケジュールにおける子供達の行動変化、放課後の状況などについての学校側の考察を年度内にご提示頂けることを期待します。

---

先日給食で主食が配給できたかったとき、近隣の学校はメールでお知らせがきていた。そこで、情報を得ていたが緑小も同じことが起きているとは分かりませんでした。

仕事をおわらせ、帰ってから(18:30頃)お手紙と娘の話で知ったがだいぶお腹を空かせていたようで事前に知っていれば、パンを食べるように等言えたのにと残念におもった。お芋掘り中止のお知らせも登校間近のいちばん携帯を確認できない時間でしたし、一斉通知をもう少し上手に活用してほしい。

---

息子はまだ幼い所が多々あるので入学当初は心配でしたが担任の先生が色々配慮して下さいるので、安心して毎日過ごせている様です。これからも宜しくお願い致します。

---

担任の先生には、親子で本当にお世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。

授業中の発言や人前で話す事が苦手な娘ですが、先生のサポートのおかげで徐々に苦手意識がなくなってきたように思えます。

先生やクラスのお友達にも恵まれて、娘にとってとても吸収する事がたくさんあり、成長した一年だったと思います。

6年生もこのままのクラスのメンバーで、卒業していきたいです。

---

冬は運動不足になるので、マラソンや縄跳びなど、身体を使う活動を積極的に取り組んで欲しい。先生の働き方改革も大事だが、児童の活動が例年よりも縮小してしまうのは残念に思う。

---

評価を気にするより、先生達のやり方で一所懸命やっただけであれば良いと思います。親の顔色をうかがうより、その分子どもたちを見てもらえる方が私は有り難いです。

---

保護者へのサポートは現状難しいと思いますが、ペアレントトレーニングなど育てにくい子に対する親の教育の機会が、子供達の通う学校で行っていたら、有難いと思います。おばあちゃん世代の協力や児童相談所、養育機関などの連携を得ることが出来たら、子ども達を取り囲む地域との連携も深まると思います。

---

娘の話からですが、先生がいつも時間目一杯な印象を受けます。先延ばしにする席替えや宿題やテストのチェック等負担が大きくないですか？個々の微妙な変化、クラスの隠された雰囲気気づけない程余裕がない状況なら改善が必須だと思います。

---

例年学校で行われていたマラソンの朝練やちびっこマラソンへのサポートがなくなってしまったのは残念でした。

---

# 重点研究の取り組み

## 重点研究とは

子どもたちにより分かりやすい授業、より充実した授業を行うための指導法や教材についての研究です。

## ともに関わり学び合いながら自分を高める子の育成

～子どもたちが切実感をもち、考えたことをいかながら学びを深める授業のあり方～

学年	関わり合い学び合うために→学習対象への子どもの必要感・切実感→単元づくりの手立て	
1	【人・もの・こと】と繰り返し関わる	思いを高めたり、深めたり 追究への意欲
2	【身の回りの材を使って遊びを楽しむ】	思いを高めたり、深めたり 追究への意欲
3	【子どもたちの生活経験を導入】	疑問や新たな気付き
4	【体験的活動の中から生まれた気付き】	思いを高め、問題を見出す 認識と事実とのズレ
5	【身近にある物をつかって事象や現象についてじっくり考察する】	比較、関連、問題を見出す
6	【生活経験と調べたことを関係付けて】	比較、関連、問題を見出す

切実感をもちさせるためにおこなった各学年の手立てと効果

## 成果

- 「必要感・切実感」をもたせることで子どもが主体的に学びにむかうことが共通理解することができた。
- 授業の学習問題を子どもの疑問や思いから練り上げることでより子どもの問題意識を高めていくことにつながった。
- 単元デザインの中で、子どもが深い学び、学習内容の理解に到達するためには、広げたものを焦点化していくことが大切になることが見えてきた。

# KFT（かもの子ふれあいタイム）について

## 【ねらい】

○異学年集団での活動を通して、互いに相手の立場を考え、思いやりをもって接し、温かい人間関係をつくる。

（低学年）グループの友だちと協力して、異学年とのかかわりを楽しむ。

（中学年）低学年に思いやりをもって接し、高学年の姿を見てグループの一員としての役割の大切さを知る。

（高学年）たてわり班のリーダーとして、責任をもって自分の役割を果たそうとする。

ペア学年・・・1年♥6年 2年♥4年 3年♥5年

来年度より・・・1年♥6年 2年♥5年 3年♥4年

（5年生が高学年としての意識をよりもてるように。）

ペアクラス・・・各学年1組同士、2組同士

## 【活動計画】

### 【1学期（6回）】

①オリエンテーション ②集会 ③KFTスポーツテスト ④中休み ⑤中休み ⑥中休み

### 【2学期（7回）】

⑦中休み ⑧中休み ⑨ゲーム大会（集会委員会） ⑩KFTペア鑑賞

⑪中休み ⑫中休み ⑬中休み

### 【3学期（3回）】

⑭中休み ⑮お別れふれあいタイム準備 ⑯お別れふれあいタイム

## 【リーダー会議】

### リーダー会議の主な内容

○KFT中休みの活動計画表作成

○集合場所等の調整

○情報交換

グループの様子・困っていること・工夫していること・遊びのアイデアetc.